

ケイ君、聴導犬合格

県内で初の認定試験

聴覚に障がいのある人外でしか受けられず、利用に知らせて生活を助ける者の負担になるため、沖縄聴導犬の認定試験が12月、県内で初係機関が協力し実現した。関係者は聴導犬の普及の第一歩になると期待している。

読んで
広がる
NIE



県内で認定を受けた聴導犬のケイ君と上原麻奈未さん＝12日、県総合福祉センター

今回、聴導犬の認定を受けたのは、チワワのケイ君(4歳、オス)。利用者の上原麻奈未さん(48)と

原さんは、2007年に、県内初の聴導犬・まつ君の認定試験を受ける際、犬と同乗するため、フェリ1で沖縄から大阪まで31時間、さらに長野県の日本聴導犬協会まで車で移動した。まつ君が引退することになり、上原さんは2代目の聴導犬を希望、ケイ君は昨年7月から沖縄で滞在訓練してきた。